

平成24年度  
事業報告書  
(概要版)

(自) 平成24年4月 1日

(至) 平成25年3月31日

社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会

# 目 次

平成24年度事業概要	1
I. 法人運営部門	2
1 役員会開催状況	
2 評議員会開催状況	
3 監査状況	
4 苦情の受付及び解決状況	
II. 地域福祉活動推進部門	3
1 民生委員・児童委員活動支援事業	
2 地域福祉活動計画策定事業	
3 ボランティアセンター事業	
4 小地域ネットワーク活動	
5 福祉教育・啓発活動	
6 地域子育て支援センター事業	
7 各種福祉団体支援事業	
8 共同募金配分金事業	
III. 福祉サービス利用支援部門	12
1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	
2 生活福祉資金貸付事業	
3 福祉資金（小口）貸付事業	
4 住民の福祉活動の推進・支援	
5 祭壇貸付事業〈特別会計〉	
6 福祉サービス第三者評価事業〈特別会計〉	
7 総合相談事業	
8 健康・生きがい促進運営事業	
9 三瀬地域巡回バス運営事業	
10 放課後児童クラブ事業	
11 老人福祉センター等運営事業	
12 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業	
13 松梅児童館運営事業	
14 佐賀市産業振興会館管理事業	
15 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業	
16 佐賀市久保田総合センター管理事業	
IV. 在宅福祉サービス部門	14
1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	
2 居宅介護支援事業	
3 訪問介護事業	
4 通所介護事業	
5 富士地区コミュニティバス実験運行（富士地区高齢者憩いの家事業）	
6 佐賀市生活サポート事業	
7 身体障がい者居宅介護支援事業	
8 外出支援事業	
9 その他の事業	
V. その他の事業	16
1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力	
2 日本赤十字社事業の推進	

## 平成24年度事業概要

平成24年度も佐賀市社会福祉協議会では、急速に進行する少子高齢化・核家族化による家族機能の低下や地域の相互扶助機能の弱体化、地域連帯意識の希薄化などに対応するために地域での子育て支援や児童虐待防止などへの取り組み、地域における高齢者や障がい者の自立と社会参加の支援、地域住民の社会貢献意識の高揚促進を図るなど地域社会において、そこに暮らす人々がお互いに「助け合い、支え合う」地域福祉の推進に努めてきました。

併せて、東日本大震災の被災者支援・避難者支援については、佐賀市・佐賀県共同募金会・日本赤十字社佐賀県支部と協力しながら引き続き行ってきましたが、佐賀市が大規模な災害に被災した場合に備えた、佐賀市社会福祉協議会の行動マニュアルとなる、「佐賀市社協災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」について整備することができました。

このように、佐賀市社会福祉協議会では、地域福祉の推進を図ることを目的とする中核的団体としての特徴を發揮し、「第二次佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念である「みんなが参加、みんなで福祉、みんなの安心、笑顔が輝く佐賀のまち」を達成するために、佐賀市をはじめ校区社会福祉協議会、民生委員児童委員、自治会協議会、ボランティア、地域の各種団体や福祉団体などとの連携を密にし、

- ① 人的ネットワークづくり
- ② 健康で安心して暮らせるまちづくり
- ③ 充実した福祉サービスの仕組みづくり

の基本目標達成のために本所・支所・各センター・事業所一丸となって多くの事業に取り組むことができました。

※各項目の金額は事業支出額を表しています。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

※委託・補助事業を除く事業経費は、主に社協会費、寄付金等が使われています。

## I. 法人運営部門

### 1 役員会開催状況 (180,000 円)

理事会	第1回：平成24年 5月29日	第2回：平成24年 9月27日
	第3回：平成24年12月26日	第4回：平成25年 3月27日

### 2 評議員会開催状況 (366,000 円)

評議員会	第1回：平成24年 5月29日	第2回：平成24年 9月27日
	第3回：平成24年12月26日	第4回：平成25年 3月27日

### 3 監査状況 (27,000 円)

平成23年度事業・会計監査 平成24年5月 16・17・18・22日

### 4 苦情の受付及び解決状況 (8,000 円)

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。  
(対応件数：4件)

## II. 地域福祉活動推進部門

### 1 民生委員・児童委員活動支援事業 (512,000 円)

住民の立場に立って相談に応じるとともに援助を行い、広く住民の福祉にかかわり地域福祉活動の推進を行っている市内の民生委員児童委員の活動支援・協力を行った。

#### (1) 地区民生委員児童委員協議会

所管事項についての伝達・依頼とともに業務遂行上必要な意見交換を行うため、市とともに市内26地区の同協議会へ出席した。(毎月5日～15日)

#### (2) 佐賀市民生委員児童委員連絡協議会会長会

市とともに主要関連事項の説明、又は意見交換を行うため出席した。(毎月25日)

### 2 地域福祉活動計画策定事業 (50,466 円)

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第二期計画策定後2年が経過したことに伴い、佐賀市及び地域住民・福祉団体・ボランティア団体・学識経験者等からなる委員会に計画の進捗状況の報告を行った。

### 3 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び各種講座・行事等を開催し、市民のボランティア意識高揚と、ボランティア活動への参加を促した。

#### (1) 活動基盤整備事業 (64,000 円)

①ボランティアコーディネーター機能の強化

②ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	平成24年6月28日	第2回	平成24年9月26日
-----	------------	-----	------------

第3回	平成24年11月28日	第4回	平成25年2月26日
-----	-------------	-----	------------

③ボランティア室の貸出

#### (2) 啓発推進事業

①ボランティア情報の提供

#### (3) 養成研修事業 (558,634 円)

①ボランティアコーディネーター研修 (539,704 円)

開催日 平成24年5月23日 平成24年9月22日  
平成24年12月5日 平成25年2月8日

②ボランティアリーダー養成研修 (3,000円)

開催日 平成25年1月20日

③ボランティアのつどい (15,930円)

開催日 平成24年9月4日

④小学生福祉体験学習事業

開催日 平成24年5月17日～25日 (4ヶ所で開催)

**(4) 災害時のボランティアへの取り組み (117,365円)**

①「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」の策定 (平成24年9月1日)

②災害発生時の災害ボランティアセンターの設置・運営に関する研修会へ職員を派遣

③被災地からこられた方の居場所づくり (ほっとカフェ)

開催日 毎週水曜日 (ほほえみ館 2階 フリースペース)

**(5) 団体活動の支援 (2,504,965円)**

①ボランティア活動保険の受付

②ボランティア活動への助成

福祉活動の振興を図るため、佐賀市を拠点に社会福祉事業を行っているボランティア団体等に対して、活動に要する経費の一部を助成した。

ボランティア団体：56団体 ボランティア連絡 [推進] 協議会：9団体

③学校ボランティア育成事業

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神を育むことを目的に、学校における取り組みに対して助成を行った。

小学校：25校、中学校：7校、高校：3校

佐賀市ボランティア活動協力校助成金説明会及び研修会

ボランティア活動担当教諭を対象に研修会を開催し、今後の事業の方向性を提示した。開催日 平成24年5月24日 平成25年1月28日

**(6) その他の支援の事業**

①24時間テレビチャリティー募金活動等への支援

市内の福祉施設や団体、NPO法人等が行うチャリティー募金活動及び福祉車輛等の寄贈申し込みの取りまとめを行った。

②各ボランティア連絡 (推進) 協議会・ボランティア団体等との連携

各ボランティア連絡 (推進) 協議会やボランティア団体が開催する事業・研修会・定例会等への協力・連携を行った。

③佐賀市おもちゃ図書館「むつごろう文庫」の運営 (277,760円)

布絵本や布遊具の制作、貸し出しを行っているボランティアグループ「むつごろう文庫の会」の協力を得て、生活訓練に役立つおもちゃの貸し出し、遊び場を提供した。

## 4 小地域ネットワーク活動

**(1) 校区社会福祉協議会活動の推進・支援 (10,039,615円)**

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識のもとに、小地域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内19校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行った。

①校区社会福祉協議会運営費助成【共募配分 (一部)】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会会長会及び役員会の開催

各校区社会福祉協議会間の連絡調整のため、会長会を4回、役員会を6回開催し、情報交換を図った。

③校区社会福祉協議会役員研修

校区社会福祉協議会活動の充実と活性化を図るため、県内外の先進地の地区社会福祉協議会役員との交流研修等を実施し、事業の強化・促進に役立てるとともに役員「地域づくり」に対する意識付けを行った。

④年末・年始地域福祉交流事業【歳末配分】

各校区社会福祉協議会が自らの福祉課題に応じて行う年末・年始の事業に対し、助成を行うことで、地域での特性を活かした住民同士の交流を深めることができた。

地区名	事業内容	助成額(円)
勸興	ひとり暮らし高齢者への年賀状 勸興まちの駅ふれあい事業 ふれあい親子しめ縄づくり・餅つき大会	151,000
循誘	循誘ふるさと祭り	228,000
日新	新春を迎えるしめ縄づくりとぶた汁会	289,000
赤松	ひとり暮らし高齢者のふれあいの集い 鯨の門まつり 餅つき大会としめ縄づくり ひとり住まい高齢者への年賀状	312,000
神野	ひとり暮らし高齢者交流会 ひとり暮らし高齢者料理会 ひとり暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布 高齢者男性料理教室	238,000
西与賀	西与賀小学校しめ縄づくり教室 ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い	165,000
嘉瀬	ふれあい異世代交流(どようひろば) 異世代交流事業指導 者講習会(しめ縄づくり) ふれあい異世代交流事業(しめ 縄づくり・ふれあいもちつき)	141,000
巨勢	巨勢校区社協グラウンドゴルフ大会 餅つき・しめ縄づくり 巨勢小学校昔遊び(竹馬・竹とんぼづくり)	133,000
兵庫	ふれあいの集い	140,000
高木瀬	ふれあい迎春のつどい～しめ縄づくりと豚汁の会 三世代交流 高齢者への迎春しめ縄プレゼント	349,000
北川副	第1回、第2回北川副校区ふれあいの集い しめ縄づくり事業 友愛年賀状事業 もちつき大会 北川副校区ふれあい冬祭り ふれあいサロン交流事業	251,000
本庄	しめ縄づくり・餅つき大会 本庄校区町民ふれあい交流事業	250,000
鍋島	第3回きらめきフェスタ 鍋島小PTA餅つき大会 中学生サンタがやってくる 防災・救急・救命講座 ふれあいロードレース鍋島町区駅伝大会	225,000
金立	一人暮らし高齢者とのふれあいの集い	123,000
久保泉	ほんげんぎょう 餅つき大会	100,000
蓮池	蓮池校区「こども冬まつり」石窯あそび みんなで昼食会 しめ縄づくり 一緒に遊ぼう	57,000
新栄	新栄校区年末福祉交流餅つき大会 新栄校区ボランティア合宿訓練	208,000
若楠	神野北自治会 G・Sふれあいの集い ほんげんきょう 若宮 餅つき大会 年末恒例餅つき大会 もぐら打ち 自治会主催ふれあい餅つき大会	244,000
開成	三世代グラウンドゴルフ大会 子どもしめ縄づくり 独居 老人宛 年賀はがき・餅つき	200,000
合 計		3,804,000

(2) 年末地域ふれあいまつり事業助成(40,735円)【歳末配分】 **大和**

校区単位の実行委員会が実施する「ふれあいまつり(小学生児童、PTA、学校関係者、福祉ボランティア等の発表・交流事業)」に対して助成を行い、住民同士の交流を深めた。

### (3) 高齢者サロン事業 (17,907,863 円)

地域住民の自主的な参加と協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者等に、地域の施設（地区公民館、集会所等）を活用し、社会的孤立感の解消及び自立生活の向上を目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せてサロン設立や運営の指導等を行った。

サロン数	開催数	参加者数	助成額(円)
210	3,875	66,681	15,859,300

- ◎高齢者ふれあいサロン研修会
- ◎高齢者ふれあいサロン事業説明会
- ◎高齢者サロンリーダー研修会

### (4) 在宅高齢者会食会助成事業 (1,663,400 円) 【共募配分】 【歳末配分】

地域の高齢者が公民館等に一堂に会し、食事等の提供を通じて、地域づくりの見守り活動に向けた「気づき」・「実践」の場となることを目的に地区社会福祉協議会等が行う会食会に対して助成金を交付した。

地区数	実施団体数	開催数(回)	参加者数(人)	助成額(円)
15	19	63	3,873	1,663,400

### (5) 高齢者ふれあい会食会助成事業 (347,832 円) 【歳末配分】 大和

大和地区民生委員児童委員協議会主催で、食生活改善推進協議会の協力のもと、会食や地元ボランティアグループによる出し物を行い、楽しんでもらった。

### (6) 愛の一声運動推進事業 (4,079,361 円)

ひとり暮らし高齢者の安否確認と生活状況の常時把握、孤独感を慰め日常生活の安全を確保することを目的に、佐賀市民生委員児童委員協議会に委託して実施した。

登録者数 前期 679人 後期 635人

### (7) 災害時要援護者避難支援対策事業 (85,007 円)

佐賀市と協働し災害時に避難支援を要する高齢者等（災害時要援護者）に対し、迅速な安否確認、避難支援行動に取り組めるよう、地域支援団体（自治会、民生委員児童委員、校区社協など）の協力を得て、災害時要援護者の登録推進や訓練等を行った。

要援護者登録数 2,225人（平成25年3月末現在）

情報伝達訓練 平成24年11月23日（金）

佐賀市総合防災訓練 平成24年11月23日（金）

### (8) 見守りネットワーク事業 (86,544 円)

#### ①緊急連絡カードの整備 富士 三瀬

民生委員児童委員の協力を得て、緊急時に備え、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の実態を把握するとともに、対象者に緊急連絡カード等の配布を行った。

#### ②生活困難者支援事業 (50,831 円) 【歳末配分】

生活福祉資金、小口貸付等の相談者の中で生活が窮迫状態にある世帯や、路上生活を強いられている方に対し、緊急的手段として缶詰やカップ麺などの食糧を配布した。

#### ③一人暮らし高齢者見守り事業 (35,713 円) 【共募配分】 富士

小地域を単位に関係機関の協力体制のもと会食会を開き、福祉への関心を高めると共に高齢者問題への認識を深め、一人暮らし高齢者を見守る体制の構築を図った。

### (9) 健康づくり促進事業 (1,125,303 円)

#### ①地域高齢者生活支援事業 (73,582 円) 【共募配分】 諸富

高齢者の介護予防、健康に対する意識の向上を目的として、血圧測定や健康チェック、保健師による講話、軽運動等を実施した。

#### ②高齢者ふれあいサロン事業 (79,947 円) 【共募配分】 久保田

家に閉じこもりがちな高齢者に、気軽に利用できる家庭的な雰囲気の中でサロンを実施した。

#### ③高齢者支援講習会 (22,680 円) 【共募配分】 東与賀

高齢者が、習得した知識や技術を地域でのサロン事業や会合時に活用していただくこと

を目的に講習会を実施し各サロンで活用された。

④健康体操教室 **東与賀**

高齢者を対象に「NPO法人ふれあい館」と協働し、自らの体力に合った運動の紹介、体操、健康指導、栄養指導、健康管理等を行った。

⑤出てこん場事業【共募配分】 **富士**

コミュニティバス利用者を対象に専門の関係機関及びボランティアとの連携により、介護予防や生きがいを支援した。

⑥技能ボランティア養成講座【共募配分】

- ・絵手紙ボランティア養成講座 **東与賀** **久保田**
- ・折り紙ボランティア養成講座 **東与賀** **久保田**
- ・レクリエーション指導者養成講座（年6回） **久保田**

⑦布のおもちゃ作り人材育成【共募配分】 **川副**

乳幼児が安全で、安心して遊べる「布のおもちゃ」等を補修・作製できる人材を育成し、子育て支援の輪を広げることを目的に実施した。

(10) 高齢者相互交流事業 (560,168 円)

①よかところ発見の旅【共募配分（一部）】 **諸富**

ひとり暮らし高齢者を対象にバスハイクを実施。外出の機会の提供及び参加者・協力者の親睦を図った。

②ふるさと発見 **三瀬**

高齢者が名所・旧跡等を訪問・活用し知識を深めまた、生きがいをとじこもり予防・参加者相互のふれあいが行われるよう実施した。

③さがし探訪会【共募配分（一部）】 **東与賀**

高齢者世帯を対象に新たな魅力を求めて名所・旧跡等を訪ね見聞を広め、参加者同志の交流が深まり、社会的孤立感の解消に繋がった。

④地域探訪会【共募配分（一部）】 **久保田**

外出の機会が少ない高齢者に外出の機会を与え、相互の親睦を図るとともに、生きがいの充足、心身の健康や自立した生活への意欲の向上を図ることを目的に実施した。

⑤生け花教室【共募配分】 **三瀬**

地域住民を講師に野の草花を利用した教室を実施することで、気軽に集うことができる場ができとじこもり防止を図った。

(11) 高齢者等食育推進事業 (218,501 円)【共募配分（一部）】

①ふれあい食事教室【共募配分（一部）】 **三瀬**

②男専科事業【共募配分（一部）】 **三瀬**

③高齢者食生活支援事業【共募配分（一部）】 **東与賀**

(12) ふれあいチャレンジ塾 (230,925 円)

①ふれあいチャレンジ塾【共募配分（一部）】 **富士**

「人とふれあう喜び」「地域を知る喜び」「季節を体感する喜び」を子どもと地域の大人（ボランティア支援者）が工夫や挑戦をともに楽しみながら、世代間の交流を深めることを目的に実施した。

②三瀬ふれあいチャレンジ塾【共募配分（一部）】 **三瀬**

高齢者や他の地域の子供達との交流や遊びを通して、他人を思いやる心や共感することのできる心を育み、子供達の健やかな心身の成長を支えた。

(13) 一輪車育成 (78,650 円)【共募配分（一部）】 **富士**

一輪車演技を通じて児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養い、また、地域のイベントへの出演や施設訪問により「思いやりの心」を育て、児童のみならず、保護者に福祉施設の特徴を知ってもらうために支援を行った。

(14) 世代間交流事業 (758,421 円)

①ふれあい会食会【共募配分（一部）】 **川副** **東与賀** **久保田**



②地域ふれあい交流事業【共募配分】 富士 川副 久保田

③男の工芸教室【共募配分（一部）】 久保田

男性の集いの場を提供し、知り得た技術や情報を基に、地域での各種のボランティア活動への積極的な参加を促進していくために開催した。

#### (15) 施設・地域交流事業 (310, 328 円)

①施設の夏祭り支援 富士

高齢者や障がい者の施設の利用者と地域住民との交流を深めることを目的に、ボランティアや地域住民の協力のもと夏祭りを実施した。

②ふれあい夏祭り支援【共募配分】 東与賀

障がい者福祉施設と地域住民との交流を深め、施設と一体となってイベントを開催・参加を促すことにより、施設利用者への理解を深めるとともに、障がい者福祉の向上を図る。

③障がい児クリスマス交流会【歳末配分】 諸富 東与賀

障がい児及び保護者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、障がい児をもつ親の会と一体となってイベントを開催することで障がい児と地域住民との交流を深めた。

④障がい者施設交流事業【歳末配分】 久保田

小規模作業所利用者及び家族と民生委員児童委員や地域住民との親睦と融和を図り、施設と一体となってクリスマス交流会を開催することにより、障がい者への理解を深めるとともに、地域との連携を深めた。

⑤地域と施設のふれあい交流事業【共募配分】 川副

餅つきを通じて、障がい者と地域住民が相互理解を深め、地域に関わるすべての人たちがそれぞれの立場で協力し、支えあえる地域づくりを推進した。

⑥干潟（シチメンソウヤード）清掃活動【共募配分】 東与賀

自然保護・環境保護の視点から、稀少植物シチメンソウヤードの清掃活動をボランティア推進協議会、佐賀南ロータリークラブと協働して、ボランティアの充実を図る為に住民参加のもと実施した。

#### (16) 歳末地域交流事業 (721, 455 円)

①世代間交流しめ縄づくり【歳末配分】 三瀬 川副 久保田

地域の高齢者と児童が、しめ縄づくりをとおして交流を深めるとともに、日本の慣習や風習に込められた思い・願いを伝え残すことにより、薄れゆく地域コミュニティ（地域力）の向上を図った。併せて、出来上がった「しめ縄」をひとり暮らし高齢者に届けることで、高齢者との心の交流を育んだ。

②世代間交流餅つき会【歳末配分】 諸富 富士 三瀬 川副

餅つきをとおして、高齢者や児童、地域住民が世代を越えた交流を深めるとともに、障がいをもつ方々と地域住民の交流を図り、地域コミュニティの向上を図った。

③高齢者世帯会食交流会【歳末配分】 東与賀

外出の機会が少ない高齢者が一堂に会し、ゲームや余興等の交流を図りながら、健康相談・栄養指導を実施することにより、高齢者の孤独感解消や自立生活の一助とすることを目的に実施した。

④年末年始訪問事業【歳末配分】 久保田

折紙講座受講者が作成した折紙を、会食会時にプレゼントとして渡すことにより、住民相互の交流を図る。また、絵手紙講座受講者の協力を得て、出来上がった作品を年賀状として送付し、高齢者と地域との交流を深めた。

## 5 福祉教育・啓発活動 (5, 430, 304 円)

### (1) 福祉体験学習指導者派遣事業 (643, 672 円)

地域・学校等で開催される福祉総合学習（車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等）が適切な指導により実施されるよう、経験・指導力を備えた指導者（クローバーの会）を派遣した。

種 別	延講座数 (回)	派遣校数 (校)	派遣校名
アイマスク指導	89	19	赤松小、神野小、兵庫小、高木
疑似体験指導	110	17	瀬小、西川副小、春日北小、芙
車椅子指導	100	18	蓉小、東与賀小、新栄小、開成
事前協議	42	21	小、久保泉小、諸富北小、諸富
合 計	341		南小、川上小、城東中、城南中、 金泉中、致遠館中、大和中、鍋 島中、循誘校区社協

## (2) 実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

## (3) 社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新 (4,017,791円)

社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年4回(春・夏・秋・新春号)市内全世帯及び事業所に配布した。

また、パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、点訳版を作成し市内の視覚障がい者で希望する方に配布した。

さらに新しい情報を提供するため、定期的にホームページを更新した。

### ① 社協だより“愛・あい”の発行

1回の発行部数101,450部(宅配) 点字版22部(郵送)

### ② 佐賀市社協ウェブページ(ホームページ)の運営

## (4) 諸富支所だよりの発行 諸富

諸富支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため諸富地区全世帯に回覧した。

## (5) 第8回佐賀市社会福祉大会の開催 (687,786円)

市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、永年社会福祉に功労のあった者を表彰し、その功績を讃え社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。

## (6) はがき訪問事業【共募配分】【歳末配分】 東与賀

小学生児童が、ひとり暮らし高齢者に対し、暑中見舞や年賀はがきを送ることにより、高齢者へのいたわりの気持ちを伝えるとともに孤独感の解消を図った。

## (7) 被介護者体験研修 (60,475円)【共募配分】 川副

住み慣れた場所で安心して生活できる協力体制を作るため、言葉かけの重要性を再認識できる研修会を開催した。

## (8) ふれあい年賀状事業 (21,000円)【歳末配分】 大和

大和町内に在住の70歳以上の単身高齢者に対し、小学生児童が作成したふれあい年賀状を安否確認も兼ねて、民生委員児童委員の訪問または、郵送により届けた。

## 6 地域子育て支援センター事業 (5,078,000円)【共募配分(一部)】

同年代の子どもを持つ親が親子でふれあうことのできる「ひろば型」の子育て支援センターを設置し、あわせて広場を支える地域住民の助けあい・支えあい活動の充実を図ることで、地域で子どもが健やかに育つよう支援した。

諸富支所を基幹とし、佐賀市全域に出張ひろばを配置し事業推進を図った。

### (1) 子育て親子への交流の場の提供と交流の促進

#### ① つどいの場の提供

親子が気軽に自由利用できる場として「つどいの広場」を開設した。(単位：人)

	開館日数	乳幼児数(延数)	保護者数(延数)	ボランティア数(延数)
諸富ふれあい広場	238	3,568	3,000	191
ふれあいるーむ	245	166	183	113
大和まほろば広場	51	169	127	34
みつせスマイルキッズ広場	12	54	44	19
むつごろう文庫	33	303	289	54
よかつこ広場	22	108	103	28

## ②子育てサロンの開催

子育てサークルによる「子育てサロン」を行うことにより、子育て親子の交流を図った。

サロン名	実施回数	実施内容
赤ちゃん広場	1 2	乳児対象の発育相談とわらべ唄
かすたねっとサロン	1 3	作物の育成・収穫、季節行事を取り入れたおもちゃづくりや遊び
にこにこ広場	1 1	アンパンマン体操、ふれあい遊び
絵本の広場	1 2	絵本の読み聞かせ
布おもちゃで遊ぼう	1 2	布遊具を使ったふれあい遊び
あつまろっと広場	3	スタッフによるふれあい交流
音と遊ぼう	1 2	音楽リトミック
ベビーマッサージ	4	ベビーマッサージ（パパのベビーマッサージ1回）
まほろばサロン	3	マジック&アートバルーン、おはなし会
まほろば広場	7	ハニークラブ、じゃがいも掘り、寄せ植え、リンゴ狩り、クリスマスハンドベルコンサート、ピッコロの縮緬おひな様づくり
ふじっこサークル	1 1	七夕会、温泉遊び、パソコン教室、ハロウィンづくり、クリスマス会、キャンドルづくり、おはなし会、アロマ、運動でリフレッシュ等
ぐんぐん金曜日	3 4	
わらべうたサロン	1 3	
のびのびタイム	1 2	
よかっこ広場	1 2	ベビーマッサージ、よかよか運動会、幼児安全法講習会、クリスマスコンサート、育児相談
なかよし広場	1 1	リズムダンス、ミニ運動会、乳幼児救急法、クリスマス会、布おもちゃ遊び、大型絵本
みつせスマイルキッズ	1 2	バスハイク、布おもちゃづくり、ミニ運動会、リンゴ狩り、七夕会、クリスマス会、おやつ作り
むつごろう文庫	1 1	布おもちゃで遊ぼう
	1 2	童話の読み聞かせ

## (2) 子育て等に関する相談、援助の実施（各つどいの場で実施）

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

### ① 子育てに関する相談

（単位：件）

相談内容別					形態別			合計
育児	就園	親の問題	家族関係	地域関係	来所相談	電話相談	その他	
249	41	38	35	20	292	8	83	383

② 専門家による子育て相談（年6回） 相談件数 83件

③ 子育て講座の開催（4回連続講座を2か所で実施）

## (3) 子育てサポーターや子育てサークル等の育成・支援

### ① 子育てサポーターの育成

子育てのための知識や技能を学ぶ「子育て講座や研修」の実施により、子育てサポーターの育成を図るとともに、更なるサポーターの質の向上を図った。

### ② 子育てサークル等の育成・支援

「ひろば」に関わるサークル同士の交流会等の開催や活動の場を提供することにより、子育てサークルの育成・支援を行った。

## (4) 乳幼児一時預かり事業

### ① 広場での一時預かり

子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポートするため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。

### ② 出張託児の実施（基幹型）

子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に向いて託児を行った。

## (5) 子育て支援に関する情報の提供

子育て情報紙を随時発行し、行事の案内・報告を行うとともに社協だより“愛・あい”やホームページ及び市報さがでも子育て支援に関する情報提供を行った。また、子育てサークルによる子育て情報紙「ハッピーママ」と「ふれあい広場だより」を月1回発行した。

①ホームページによる情報提供

②子育て情報紙「ハッピーママ」・「ふれあい広場だより」の発行（月1回）

## (6) 地域の子育て力を高める取組みの実施

地域の実情に応じ、地域の子育て力を高めることを目的とした取組みについて、積極的に実施するよう努めた。

①「出前交流広場」の開催

地域のボランティアとともに地区公民館等で「交流サロン」等を開催し、地域交流の場の支援を行った。

②地域「世代間交流事業」への参画

地域世代間交流事業（こどもフェスタ等）への参画を通して、親子と地域のつながりを深め、世代間交流の中で地域ぐるみの子育て支援を推進した。

出会の広場・・・平成24年4月24日 参加者：152人

こどもフェスタ・・・平成24年6月5日 参加者：676人

③児童の居場所づくり

ふれあい広場において、小学生の放課後時間を利用してのボランティア体験受入を行ない、地域住民とのふれあいの下、キッズ（小学生）ボランティアの育成を図った。

④父親同士の交流推進

父親同士のつながりを促進するため、父親参加型のサロン（土に親しむサロン）を開催した。

## 7 各種福祉団体支援事業

### (1) 福祉団体等及び社会福祉事業施設助成事業（2,300,000円）

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。運営費助成（10団体）事業助成（7事業）

### (2) 子育てサロン・サークル支援事業（518,430円）【歳末配分】

市内の子育てサロンに「クリスマスプレゼント」として、大型絵本・エプロンシアターの贈呈を行うと共に、「いのちを育む防災講座」として、命を守る古武技術のやクライミングテクニックを使った知恵と技を身につける講座を開催した。

### (3) 福祉バスの利用

特別団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体等が、研修・ボランティア活動等を行う際、円滑な活動ができるよう、マイクロバスによる送迎を行った。

## 8 共同募金配分金事業（21,949,382円）

### (1) 共同募金配分金事業（15,018,871円）

佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金を基に、法人運営費の繰入金とともに共同募金配分事業として事業を行った。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)
全市	防犯灯の設置助成	2,424,442	2,404,136
	佐賀市移送サービス事業	812,094	812,094
本所	校区社会福祉協議会運営費助成	5,320,000	2,850,000
	在宅高齢者会食会助成事業	400,770	400,770
諸富	地域高齢者生活支援事業	73,582	73,582
	よかところ発見の旅	156,918	50,418
	地域子育て支援センター事業	5,078,000	886,000
大和	まほろばサロン	57,367	57,367
	まほろば広場	135,233	124,633

富士	ひとり暮らし高齢者見守り事業	35,713	28,513
	出てこん場事業	165,620	91,120
	ふれあいチャレンジ塾	106,339	90,807
	一輪車育成	78,650	67,450
	地域ふれあい交流事業	83,640	83,640
	子育て支援事業（ふれあいる一む）	258,470	258,470
三瀬	ふるさと発見	101,200	0
	生け花教室	22,536	22,536
	ふれあい食事教室	114,567	86,531
	男専科事業	83,534	60,634
	三瀬ふれあいチャレンジ塾	124,586	108,586
	みつせスマイルキッズ	73,513	68,713
川副	布のおもちゃづくり人材育成	551,060	541,060
	ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会	117,672	101,472
	地域ふれあい交流事業	198,063	198,063
	地域と施設のふれあい交流事業	23,930	23,930
	被介護者体験研修	60,475	60,475
東与賀	高齢者支援講習会	22,680	22,680
	折り紙・絵手紙講座	86,189	86,189
	さがし探訪会	90,018	70,018
	高齢者食生活支援事業	20,400	9,200
	独居高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会	100,008	93,808
	ふれあい夏祭り支援	100,000	100,000
	干潟（シチメンソウヤード）清掃活動	2,800	2,800
	よかつこ広場	269,474	233,305
久保田	高齢者ふれあいサロン事業	79,947	79,947
	技能ボランティア養成講座	146,225	146,225
	地域探訪会	189,496	106,996
	独居高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会	116,430	102,330
	地域ふれあい交流事業	55,765	55,765
	男の工芸教室	86,843	82,843
	なかよし広場	130,217	129,894
合 計			10,873,000

## (2) 歳末たすけあい配分金事業 (6,930,511 円)

前年度、運動期間中（12月1日から1ヶ月間）に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。

	事業名	事業額(円)
全市	生活困難者支援事業（年末福袋配布）	50,831
	歳末育児支援事業（大型絵本の贈呈、いのちを育む防災講座）	518,430
本所	年末・年始地域福祉交流事業（校区社協）	3,804,000
	在宅高齢者会食会助成事業	1,262,630
諸富	障がい児サロン事業	51,253
	ふれあい交流会（餅つき及び会食）	127,058
大和	年末地域ふれあいまつり事業助成	40,735
	高齢者ふれあい会食会	347,832
	ふれあい年賀状事業	21,000
富士	餅つき交流訪問事業	122,614
三瀬	世代間交流事業（餅つき会、しめ縄作り）	45,955
川副	世代間交流しめ縄作り	168,245
	世代間交流餅つき会	128,090
東与賀	障がい児クリスマス会	62,240
	高齢者世帯会食交流会	92,008
久保田	障がい者施設交流事業	50,105
	世代間交流事業	28,105
	年末年始高齢者訪問事業	9,380
合 計		6,930,511

### Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

#### 1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）（6,118,634円）

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。

- ① 福祉サービスの利用援助サービス
- ② 日常的な金銭管理サービス
- ④ 書類等の預かりサービス

##### (1) 基幹的社協の受託

生活支援専門員の配置・・・基幹的社協として生活支援専門員を配置し、佐賀市・多久市・小城市・神埼市及び吉野ヶ里町における相談や契約の手続き等を各市町社協と連携し行った。

##### (2) 福祉サービス利用援助事業の実施（佐賀市分）

	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	延支援件数 (件/年)
契約者数	55	27	29	5	116	2,120
H23度末	45	22	25	4	96	—

#### 2 生活福祉資金貸付事業（6,451,000円）

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の貸付けと相談援助を行った。

	生活福祉資金	臨時特例つなぎ資金	合計（単位：件）
相談等件数	203	5	208
貸付件数	3	0	3

#### 3 福祉資金（小口）貸付事業（5,041,443円）

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に3万円を上限として貸し付けを行った。

	件数（件）	金額（円）
相談・問い合わせ	314	
貸付	182	4,863,238
償還	295	5,152,311

#### 4 住民の福祉活動の推進・支援（3,965,742円）

##### (1) 小災害罹災世帯に対する見舞（200,000円）

災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、自力更生の向上を図るため見舞金を支給した。別途、佐賀県共同募金会、日本赤十字社佐賀県支部の取扱窓口として見舞金等の支給を行った。

	災害件数	罹災世帯数	人数（人）	見舞金（円）
火災	9	12	22	200,000

(参考) 見舞金品支給状況

佐賀県共同募金会		日本赤十字社佐賀県支部			
見舞金	見舞金	毛布	日用品 セット	バスタオル セット	タオル セット
80,000円	200,000円	40枚	21組	18組	4組

##### (2) 児童遊園地整備助成金（1,341,300円）

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勸興	1	32,400	諸富	2	51,600

西与賀	3	196,600	西川副	2	93,800
北川副	4	104,100	中川副	2	96,300
本庄	3	137,000	東与賀	8	489,300
蓮池	1	43,400	久保田	1	60,000
若楠	1	36,800	合計	28	1,341,300

(3) 防犯灯の設置助成 (2,424,442円) 【共募配分】

市内地区自治会等が地域住民の安全と犯罪の防止、青少年の非行防止のため、自主的に防犯灯の設置・補修・切り替え及び蛍光管等の取り替え等を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勸興	12	32,100	新栄	17	41,250
循誘	18	115,250	若楠	29	85,550
日新	41	65,100	開成	16	103,790
赤松	20	67,600	諸富	37	55,460
神野	29	140,492	春日	18	95,650
西与賀	22	28,700	春日北	25	95,987
嘉瀬	14	67,481	川上	17	58,043
巨勢	25	55,700	松梅	10	33,800
兵庫	24	109,161	富士	12	166,200
高木瀬	33	232,950	三瀬	8	63,400
北川副	30	92,750	南川副	3	17,000
本庄	40	112,450	西川副	1	3,000
鍋島	34	177,950	中川副	3	28,000
金立	25	73,450	東与賀	29	47,128
久保泉	33	60,450	久保田	50	96,350
蓮池	7	2,250	合計	682	2,424,442

(4) 備品の貸し出し

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。

(5) 県内高齢者フリー定期券販売 (昭和自動車シルバーパス受託事業) 富士 三瀬

5 祭壇貸付事業〈特別会計〉(126,960円) 久保田

葬儀の費用負担を軽減するため、自宅等で葬儀を行う場合に指定委託葬祭業者が祭壇の飾りつけ及び撤去を行い、地域住民の福祉の増進を図った。

6 福祉サービス第三者評価事業〈特別会計〉実績なし

7 総合相談事業 富士

(1) 暮らしのトラブル無料法律相談

多重債務や自己破産等生活上に発生する様々な悩みやトラブルで困窮している者に対し、問題解決を図るため、ボランティアの協力により、市民からの相談に応じる体制を整えた。

8 健康・生きがい促進運営事業 (1,763,000円) 三瀬

(1) 流水浴機器等管理運営事業 (1,763,000円)

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類(スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ)の流水浴機器を利用し実施した。

9 三瀬地域巡回バス運営事業 (3,120,000円) 三瀬

住民の交通手段としての送迎と児童の下校時の送りのため、マイクロバスを一日5便運行し、住民福祉サービスの利用促進を図るとともに、児童の安全確保に寄与した。佐賀市三瀬支所庁舎を基点に東部地区内を運行

## 10 放課後児童クラブ事業（10,417,600円） 大和 川副

地区内の小学校に通学し、保護者が労働等で昼間家庭にいない児童に対し、授業終了後及び長期休暇期間中に遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

(1) 松梅児童クラブ（2,081,600円）

(2) 南川副児童、西川副児童、中川副児童及び大詫間児童クラブ（8,336,000円）

## 11 老人福祉センター等運営事業（75,361,240円）

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内5箇所（平松、巨勢、金立、開成、大和）の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季節の行事などを行い、生きがいの充足、積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

(1) 佐賀市平松老人福祉センター（20,285,372円）年間の利用者数：43,508人

(2) 佐賀市巨勢老人福祉センター（15,353,479円）年間の利用者数：29,427人

(3) 佐賀市金立いこいの家（11,911,341円）年間の利用者数：17,533人

(4) 佐賀市開成老人福祉センター（13,133,955円）年間の利用者数：19,372人

(5) 佐賀市大和老人福祉センター（14,677,093円）年間の利用者数：9,489人

## 12 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業（28,489,118円）

配偶者のいない女性やこれに準ずる要件にあたる女性及び監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、一日も早く自立できるよう生活全般を指導・支援した。

○入所世帯数 17世帯（43名）※平成25年3月末現在

○世帯主平均年齢 36.8歳

○平均在所期間（世帯） 29.2ヶ月

## 13 松梅児童館運営事業（18,874,002円） 大和

児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにし、遊びを通して体力増強を図るとともに母親クラブ、子ども会など、地域組織活動の育成助長を図った。また、松梅校区に幼稚園・保育園がないため、就学前の保育を行った。併せて、子育て家庭の支援及び子どもの就学までの発達に応じた遊び場の提供、学習を支援・指導を行った。

## 14 佐賀市産業振興会館管理事業（1,540,904円）

## 15 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業

## 16 佐賀市久保田総合センター管理事業（2,630,000円）

# IV. 在宅福祉サービス部門

## 1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（652,000円）

在宅で生活する高齢者（所得制限有）及び身体障がい者（1級・2級）で、衛生管理が困難な者に対し、掛け布団、毛布及びシーツ等の寝具を丸洗い・消毒・乾燥等のサービスを年2回（9月・2月）無料で実施した。※平成25年度からは佐賀市で実施

## 2 居宅介護支援事業（15,061,678円） 本所 川副

介護保険法により介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、



関係機関と連携を図りながら、希望に応じて適切なサービスを多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

(1) 居宅介護支援佐賀事業所 (6,886,645 円)

(2) 居宅介護支援南部事業所 (8,175,033 円)

### 3 訪問介護事業 (10,648,426 円) 川副

介護保険法により介護認定を受けた方が、在宅において自立した日常生活を送れるように、「身体介護」「家事援助」「両方の複合型」等のサービスを提供するため、ケアプランに基づいて訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣した。

### 4 通所介護事業 (59,357,951 円) 開成 大和

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

(1) 開成デイサービスセンター事業 (29,519,140 円)

(2) デイサービスセンターさくら事業 (29,838,811 円)

### 5 富士地区コミュニティバス実験運行 (1,216,766 円) (富士地区高齢者憩いの家事業)

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこもりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

### 6 佐賀市生活サポート事業 利用者実績 なし

### 7 身体障がい者居宅介護支援事業 (235,948 円) 川副

在宅で生活を営む身体障がい者手帳（重度）の取得者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

### 8 外出支援事業 (1,710,550 円)

(1) 佐賀市移送サービス事業 (812,094 円) **【共募配分】**

既存の交通機関による移動が困難な在宅の高齢者や身体障がい者（移動制限者）に運転ボランティアの協力を得て、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスを行った。

(2) ガイドヘルパー事業（同行援護、移動支援）(898,456 円) [P.104]

重度の視覚障がい者が、通院や社会参加のために外出を行う場合に、付き添い介助するガイドヘルパーを派遣した。

### 9 その他の事業

①ごみカレンダー一点字版の配布

パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、ごみカレンダーの点訳版を作成し、市内の視覚障がい者で希望する方（26名）に配布した。

## V. その他の事業

### 1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

#### (1) 赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、10月1日から12月31日までの3ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。  
(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	11,965,904	1,007,170	1,959,370	431,200	149,100	1,399,125	802,200	718,200	18,432,269
街頭募金	143,475	0	15,048	0	26,546	0	0	0	185,069
法人募金	1,984,221	755,000	158,000	387,000	93,386	472,000	222,939	255,000	4,327,546
学校募金	296,223	0	2,056	26,343	0	21,458	16,927	20,515	383,522
職域（資材）	1,380,950	246,300	272,050	172,800	62,750	81,900	113,400	169,550	2,499,700
職域・その他	215,805	20,352	6,219	116,124	67,169	11,928	51,101	10,889	499,587
合計	15,986,578	2,028,822	2,412,743	1,133,467	398,951	1,986,411	1,206,567	1,174,154	26,327,693

#### (2) 歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から12月31日までの1ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	5,021,526	292,520	570,520	123,200	42,600	401,050	229,200	208,800	6,889,416
その他	107,536	2	20,222	0	0	0	0	37,025	164,785
合計	5,129,062	292,522	590,742	123,200	42,600	401,050	229,200	245,825	7,054,201

#### (3) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災（4月～3月）175,902円（3月31日現在）

## 2 日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。

(単位：円)

	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
社費・寄付金	13,390,428	1,399,600	2,863,900	616,000	213,000	2,073,125	1,152,000	1,012,500	22,720,553

### (1) 各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる蘇生法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

#### ① 1,000人赤十字救急法実践講習会

世界赤十字デー（5月8日）の全国統一キャンペーン事業として、県内1,000人赤十字救急法実践講習会を開催し、赤十字事業に対する理解度の向上に努めた。

○開催日 平成24年5月16日

○場 所 メートプラザ佐賀

○参加者 67人

#### ② 講習への講師（指導員）派遣

救急法：2ヶ所、幼児安全法：3ヶ所、防災講習：1ヶ所

### (2) 防災・減災活動等への取り組みに対する助成

校区自治会及び自主防災組織等が、防災・減災意識の高揚を目的に実施する防災・減災活動及び研修会、講習会等に対して助成金を交付し、地域における日本赤十字社活動の普及と誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を図った。

○助成金交付 1校区

### (3) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災 (4月～3月) 780,958円 (3月31日現在)

◎北部九州大雨災害義援金 (7月～9月) 178,656円 (3月31日現在)

(参考) 東日本大震災災害義援金取り扱い状況 (単位：円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合計
共同募金会へ	2,690,743	7,327,468	175,902	10,194,113
日本赤十字社へ	3,963,156	21,031,191	780,958	25,775,305
合計	6,653,899	28,358,659	956,860	35,969,418

### (4) 火事等の罹災世帯への援助

市民で災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、見舞金や毛布、日用品等の物資を支給することで、自力更生の向上を図る。

平成24年度 佐賀市社会福祉協議会決算の概要

収入の部	決算額(千円)	構成比(%)
会費収入	17,455	3.0%
寄附金収入	20,563	3.5%
補助金収入	130,468	22.1%
助成金収入	6,081	1.0%
受託金収入	139,239	23.6%
事業収入	10,565	1.8%
貸付事業等収入	5,152	0.9%
共同募金配分金収入	17,793	3.0%
負担金収入	1,921	0.3%
介護保険等収入	98,161	16.7%
雑収入・利息収入	8,368	1.4%
経理区分間繰入金収入	46,547	7.9%
事業所間繰入金収入	19,507	3.3%
施設整備補助等収入	1,540	0.3%
積立預金取崩収入	52,360	8.9%
退職共済預け金返還金他	13,555	2.3%
収入合計	589,275	100%

支出の部	決算額(千円)	構成比(%)
法人運営事業 計	264,347	45.5%
地域福祉活動事業 計	34,989	6.0%
企画・広報費	4,434	
福祉育成・援助活動費	11,260	
移送サービス事業	812	
地域福祉活動計画策定事業	51	
ボランティアセンター事業	3,071	
福祉サービス利用援助事業	6,119	
愛の一声推進運動事業	4,079	
災害時要援護避難対策事業	85	
地域子育て支援センター事業	5,078	
共同募金配分金事業 計	21,949	3.8%
一般募金配分金事業	15,019	
歳末たすけあい配分金事業	6,930	
市受託金事業 計	39,249	6.7%
高齢者サロン事業	17,908	
寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	652	
放課後児童クラブ事業	10,418	
富士地区巡回バス運行実証実験委託事業	1,217	
三瀬地域巡回バス事業	3,120	
流水浴機器管理等管理事業	1,763	
福祉センター等会館管理事業	4,171	
施設運営事業 計	122,724	21.1%
老人福祉センター等運営事業	75,361	
母子生活支援施設事業	28,489	
松梅児童館委託事業	18,874	
介護保険事業 計	85,068	14.6%
障害者自立支援制度事業 計	1,134	0.2%
福祉資金貸付事業 計	11,492	2.0%
生活福祉資金事業	6,451	
福祉資金貸付事業	5,041	
特別会計 祭壇貸付事業 計	127	0.1%
支出合計	581,079	100%